

編集の序

昨今、医師の成長を支援する仕組みづくりが盛んに議論されるようになりました。この潮流の中で、初期研修向けの書籍や雑誌は数多く出版されてきています。他方で、細分化された専門医を対象とした書籍も揃ってきています。しかし、われわれが研修医を経て育ってきた時代を振り返ってみると、幅広い診療を行う環境（例えば中小規模の病院や開業医療施設）で独り立ちしようとするポストレジデント向けの出版物は必ずしも多くない印象がありましたし、特に幅広い診療向けという点では、この状況は依然として同様であるように感じています。勢い、専門医向けの書籍を何冊も購入して、必要となるのみをいわばつまみ読むようにして診療を組み立てていかざるを得ません。

そこで、今回、多様な診療能力を求められる設定下でのポストレジデントが、困難に出くわしたらとりあえず手に取って参考にできるような技術を編んだ書籍を刊行することになりました。“ポストレジデント向け”と書名には示していませんが、主な読者対象は卒後10年目までのポストレジデントクラスの皆さんです。この意味では、現場志向に徹した企画と言っても過言ではなく、また、従来では一冊にとっても同居し得ないような守備範囲の構成になっていると思います。本書では、ジェネラリストマインドの養成に携わっている執筆陣が、幅広い診療現場で研鑽中の若手医師を念頭に置いて、現場でのコツやアドバイスを一冊に凝集するように努めています。相応のメッセージが伝われば幸いに思います。

一方で、これは新たな試みの面も持っています。本書のブラッシュアップのためにも、読後の御意見・御感想を頂けますとまた幸いです。

2011年3月

編者を代表して
小谷和彦